

審査員一覧

まつもと ゆきひろ 氏（福岡県未来 IT イニシアティブ理事長／Ruby 開発者）

1993 年から Ruby の開発に着手、1995 年にフリーソフトとして公開。現在は島根県松江市に在住し、2007 年 7 月 Ruby の普及と発展を支援する団体として設立された「Ruby アソシエーション」の理事長を務める。2012 年 4 月福岡県内の産学官と連携し、mruby を開発・公開。福岡県未来 IT イニシアティブ理事長。



中村俊介 氏（株式会社しくみデザイン代表取締役）

平成 17 年に（株）しくみデザインを福岡市にて設立。平成 26 年、AR（拡張現実）音楽アプリ「KAGURA」で、福岡ビジネスデジタルコンテンツ賞大賞受賞。米国インテル社主催の国際アプリコンテストでも世界一を獲得（世界 16 か国、2,800 作品が応募）した、本県を代表するクリエイター。



田中和明 氏（九州工業大学大学院情報工学研究院准教授）

九州工業大学情報工学部准教授。移動ロボットに関する研究から、その制御のための組み込みシステム、リアルタイム OS に関する研究に従事している。研究成果物として、Ruby 処理系を小型マイコンで動かすことを可能とする mruby、mruby/c をオープンソースとして公開した。



佐々木久美子 氏（株式会社 Zebras and Company 地域共創テクノロジースペシャリスト）

福岡県出身。エンジニアとしてキャリアを重ね、幅広い分野でのシステム開発やプロダクトマネジメントに従事。2011 年に株式会社グルーヴノーツを創業し、スタートアップ経営を通じてクラウドサービスや教育事業「TECH PARK」を立ち上げ、産業や教育の現場に新しい仕組みを導入してきた。近年は行政改革推進委員やこども DX 推進協会顧問などを務め、社会課題の解決と人材育成を推進。技術・経営・教育を横断しながら社会実装に取り組んでいる。



鳥井雪 氏（『ユウと魔法のプログラミング・ノート』著者）

プログラマー。二児の母。著作に、小学生向けプログラミング入門書『ユウと魔法のプログラミング・ノート』（オライリー・ジャパン）。翻訳書にリンダ・リウカス著『ルビィのぼうけん』シリーズ（翔泳社）、デイブ・トーマス著『プログラミング Elixir』（オーム社、笹田耕一と共訳）など。2024 年 フォーブスジャパン誌「Women In Tech 30」に選出。



森俊介 氏（株式会社ゼンリン エリアソリューション本部九州支社 福岡支店 課長）

福岡県生まれ。2015 年ゼンリン入社。金融業界の大手法人向け営業等を担当し、地理空間情報を活用したソリューションサービスの提供に従事、顧客の業務効率化や DX 支援などに取り組む。2025 年よりゼンリン九州支社で九州・福岡における営業戦略の立案・実行や人材育成にも携わる。



中島さち子 氏（内閣府 STEM Girls Ambassador/株式会社 steAm 代表取締役）

音楽家・数学者・STEAM 教育者。（株）steAm 代表取締役、（一社）steAm BAND 代表理事、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー、内閣府 STEM Girls Ambassador、東京大学大学院数理科学研究科特任研究員。国際数学オリンピック金メダリスト。資生堂クレ・ド・ポー ボーテより、STEAM 分野（科学、技術、工学、芸術、数学）の教育に貢献した女性を表彰する「Power of Radiance Awards 2025」を受賞。音楽数学教育と共にアート＆テクノロジーの研究を進める。

